

名前 _____

日付 _____

得点 _____

1 / 15

1 青菜に塩

元気をなくして、しょんぼりする
塩をかけた青菜がしおれる様子から

2 悪事千里を走る

悪い行いはすぐに世間へ知れ渡る

3 石の上にも三年

辛抱を続ければ、いつか成し遂げられる
「三年」は長い年月のたとえ

4 石橋をたたいて渡る

用心のうえにも用心を重ねる

5 医者の不養生

立派なことを言うが、自分は実行していない
類：紺屋の白袴

6 一か八か

うまくいくか分からないが、運にまかせてやってみる

7 一寸の虫にも五分の魂

小さく弱いものにも意地があり、ばかにできない

8 井の中の蛙大海を知らず

狭い世界しか知らず、広い世界を知らない

9 魚心あれば水心

相手が好意を示せば、こちらも好意で応じる

10 馬の耳に念仏

いくら言っても、まったく効き目がない
類：ねこに小判／豚に真珠

名前

日付

得点

2 / 15

11 帯に短したすきに長し

中途半端で、役に立たない

12 河童の川流れ

名人でも、ときには失敗する

類：さるも木から落ちる／弘法にも筆の誤り

13 亀の甲より年の功

年長者の経験は貴重である

14 かわいい子には旅をさせよ

子を思うなら、苦勞を経験させたほうがよい

15 木を見て森を見ず

細かい点にとらわれて、全体が見えていない

16 紅一点

多くの男性の中に、女性が一人だけいること

四字熟語としても扱われる

17 弘法にも筆の誤り

名人でも、書き誤ることがある

弘法大師は書の名人

18 紺屋の白袴

他人のために働いて、自分のことは手つかずである

紺屋は染め物屋

19 失敗は成功のもと

失敗を反省すれば、次の成功につながる

20 朱に交われば赤くなる

人は付き合う相手に影響される

名前

日付

得点

3 / 15

21 船頭多くして船山に登る

指図する人が多いと、見当違いの方向へ進む

22 蛇足

余計な付け足し

故事成語。蛇の絵に足を描いた話から

23 棚からぼたもち

思いがけない幸運が舞い込む

類：ひょうたんから駒

24 竹馬の友

幼いころからの友だち

25 月とすっぽん

比べものにならないほど違う

類：ちょうちんに釣鐘

26 豆腐にかすがい

手ごたえがなく、効き目がない

類：ぬかに釘／のれんに腕押し

27 隣の芝生は青い

他人のものは、よく見える

28 どんぐりの背くらべ

どれも似ていて、抜き出たものがない

類：五十歩百歩

29 とんびが鷹を生む

平凡な親から、すぐれた子が生まれる

30 泣きっ面に蜂

不運の上に、さらに不運が重なる

類：弱り目にたたり目

名前 _____

日付 _____

得点 _____

4 / 15

31 二兎を追う者は一兎をも得ず

欲張ると、どちらも得られない

類：あぶはち取らず

32 ぬかに釘

手ごたえがまったくない

33 ぬれ手で粟

苦労せずに、大きな利益を得る

34 ねこに小判

価値の分からない者には、無意味である

類：豚に真珠

35 のど元過ぎれば熱さを忘れる

苦しさも、過ぎれば忘れてしまう

36 人のうわさも七十五日

うわさは、しばらくすれば忘れられる

37 百聞は一見にしかず

何度聞くより、一度見るほうが確かだ

38 下手の横好き

下手なのに、その物事が好きで熱心だ

39 仏の顔も三度

温厚な人でも、何度も無礼を重ねられれば怒る

40 馬子にも衣装

誰でも、身なりを整えれば立派に見える

馬子は馬をひく人

名前 _____

日付 _____

得点 _____

5 / 15

41 三つ子の魂百まで

幼いころの性質は、年をとっても変わらない

42 弱り目にたたり目

不運が重なる

43 良薬は口に苦し

ためになる忠告ほど、聞きづらい

44 類は友を呼ぶ

似た者どうしは、自然に集まる

45 渡る世間に鬼はない

世の中には、情け深い人もいる

46 笑う門には福来る

明るく笑っていれば、幸運が訪れる

47 急がば回れ

急ぐときほど、安全な道に行くほうが早い

48 案ずるより産むがやすし

心配するより、やってみると案外たやすい

49 転ばぬ先の杖

失敗する前に、備えておく

類：備えあれば憂いなし

50 さるも木から落ちる

得意なことでも、失敗することがある

名前

日付

得点

6 / 15

51 立つ鳥あとを濁さず

去るときは、きれいに始末をする

52 能ある鷹は爪を隠す

実力のある者は、それを見せびらかさない

53 万事休す

もはや手の施しようがない

54 身から出たさび

自分の行いが原因で、災いを招く

55 元の木阿弥

よくなったものが、また元の状態に戻る

56 虎の威を借る狐

他人の権力に頼って、いばる者

故事成語

57 とらぬ狸の皮算用

手に入る前から、あてにして計画を立てる

58 二階から目薬

遠回りで、効き目がない

59 一寸先は闇

少し先のことも、まったく予測できない

60 七転び八起き

何度失敗しても、あきらめずに立ち上がる

名前

日付

得点

7 / 15

61 あぶはち取らず

二つとも狙って、両方とも失う

類：二兎を追う者は一兎をも得ず

62 雨だれ石をうがつ

小さな努力でも続ければ、大きな成果になる

類：ちりも積もれば山となる

63 一を聞いて十を知る

少し聞いただけで、全体を理解する

64 犬も歩けば棒に当たる

行動すれば、思わぬ幸運や災難に出会う

二通りの意味がある

65 鬼の目にも涙

冷酷な人でも、ときには情に動かされる

66 溺れる者はわらをもつかむ

追いつめられると、頼りないものにもすがる

67 飼い犬に手をかまれる

目をかけていた者に裏切られる

68 蛙の面に水

何をされても平気である

69 火中の栗を拾う

他人のために、危険をおかす

70 果報は寝て待て

幸運は焦らず、時を待つのがよい

類：待てば海路の日和あり

名前 _____

日付 _____

得点 _____

8 / 15

71 きじも鳴かずば撃たれまい

余計なことを言って、災いを招く

72 九死に一生を得る

ほとんど助からない状況から、辛うじて助かる

73 犬猿の仲

非常に仲が悪い

74 弘法筆を選ばず

上手な人は、道具のよしあしを問わない

75 山椒は小粒でもぴりりと辛い

小さくても、侮れない力がある

76 三人寄れば文殊の知恵

凡人でも、集まれば良い考えが出る

77 地獄で仏に会ったよう

困っているときに、思いがけない助けを得る

78 釈迦に説法

知り尽くしている相手に教えようとする愚かさ

79 白羽の矢が立つ

多くの中から選び出される

80 果報は寝て待て

先んずれば人を制す

待つか動くかで正反対

名前 _____

日付 _____

得点 _____

9 / 15

81 千里の道も一歩から

大きな目標も、小さな一歩から始まる

82 対岸の火事

自分には関係のない出来事

類：高みの見物

83 蓼食う虫も好き好き

人の好みはさまざまである

84 旅の恥はかき捨て

旅先では、恥ずかしいこともつい平気でしてしまう

85 ちょうちんに釣鐘

形は似ているが、つり合いが取れない

86 灯台もと暗し

身近なことは、かえって気づきにくい

87 度肝を抜く

ひどく驚かせる

慣用句にも分類される

88 毒を食らわば皿まで

一度手を出したら、最後までやり通す

89 逃がした魚は大きい

手に入れ損なったものは、惜しく思える

90 寝た子を起こす

おさまった問題を、蒸し返す

名前 _____

日付 _____

得点 _____

10 / 15

91 のれんに腕押し

張り合いがなく、手ごたえがない

92 早起きは三文の徳

早起きすれば、少しでも良いことがある

93 骨折り損のくたびれもうけ

苦労しただけで、何の利益もない

94 待てば海路の日和あり

待っていれば、好機が訪れる

95 水清ければ魚棲まず

清廉すぎると、かえって人が寄りつかない

96 目の上のこぶ

自分より上の立場で、じゃまに感じる人

97 焼け石に水

わずかな助けでは、効果がない

98 柳の下のだじょう

一度うまくいっても、二度目は期待できない

99 やぶをつついて蛇を出す余計なことをして、災いを招く
略して「やぶへび」**100 寄らば大樹の陰**

頼るなら、力のあるものがよい

名前 _____

日付 _____

得点 _____

11 / 15

101 五十歩百歩

少しの違いで、本質は同じである
故事成語。類：どんぐりの背くらべ

102 漁夫の利

争っている間に、第三者が利益を得る
故事成語

103 善は急げ

良いことは、すぐ実行するのがよい
「急がば回れ」と対になる

104 鉄は熱いうちに打て

好機を逃さず、行動せよ

105 思い立ったが吉日

決心したら、すぐ始めるのがよい

106 ちりも積もれば山となる

小さなものも、積み重なれば大きくなる

107 備えあれば憂いなし

準備があれば、心配はいらない

108 二度あることは三度ある

同じことは、繰り返し起こりやすい

109 聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥

尋ねる恥より、知らないままの損のほうが大きい

110 後悔先に立たず

済んだことを悔やんでも、取り返しはつかない

名前 _____

日付 _____

得点 _____

12 / 15

111 覆水盆に返らず

一度したことは、取り返しがつかない
故事成語

112 郷に入っては郷に従え

その土地の習慣に従うべきだ

113 所変われば品変わる

土地が違えば、習慣も違う

114 口は災いのもと

不用意な発言は、身を滅ぼす

115 短気は損気

短気を起こすと、結局は損をする

116 情けは人のためならず

人への親切は、めぐって自分に返る
「ためにならない」は誤り

117 先んずれば人を制す

人より先に動けば、有利になる

118 時は金なり

時間は、お金と同じく貴重である

119 実るほど頭を垂れる稲穂かな

立派な人ほど、謙虚である

120 出る杭は打たれる

目立つ者は、非難されやすい

名前

日付

得点

13 / 15

121 十人十色

人それぞれ好みや考えが違う

四字熟語にも分類される

122 鬼に金棒

強いものが、さらに強くなる

123 災い転じて福となす

不幸を利用して、幸福に変える

124 残り物には福がある

最後に残ったものに、思わぬ価値がある

125 急いては事を仕損じる

あせると、失敗する

「急がば回れ」と同じ教え

126 ローマは一日にして成らず

大きな成果には、長い時間がかかる

127 虎穴に入らずんば虎子を得ず

危険をおかさなければ、成功は得られない

故事成語

128 まかぬ種は生えぬ

何もしなければ、結果は出ない

129 壁に耳あり障子に目あり

秘密はもれやすい

130 人のふり見て我がふり直せ

他人を見て、自分を正せ

名前 _____

日付 _____

得点 _____

14 / 15

131 他山の石

他人の失敗も、自分をみがく役に立つ

「手本」の意味で使うのは誤り

132 窮鼠猫をかむ

追いつめられれば、弱い者も反撃する

故事成語

133 背水の陣

退路を断って、全力で臨む

故事成語

134 李下に冠を正さず

疑われるような行いは、慎むべきだ

故事成語

135 柳に風

逆らわずに、受け流す

136 火に油を注ぐ

勢いを、さらに強めてしまう

137 好きこそものの上手なれ

好きであれば、自然に上達する

138 習うより慣れよ

教わるより、経験を重ねるほうがよい

139 知らぬが仏

知らなければ、心が乱れない

140 触らぬ神にたたりなし

関わらなければ、災いはない

名前 _____

日付 _____

得点 _____

15 / 15

141 住めば都

住み慣れれば、どこでもよく思える

142 無い袖は振れぬ

無いものは、出しようがない

143 枯れ木も山のにぎわいつまらないものでも、ないよりはまし
ほめ言葉として使うのは誤り**144 鶴の一声**

有力者の一言で、物事が決まる

145 絵に描いた餅

実際の役には立たないもの

146 玉にきず

優れたものにある、わずかな欠点

147 立て板に水

よどみなく、すらすらと話す

148 泣く子と地頭には勝てぬ

道理の通じない相手には、従うしかない

149 暖簾に腕押しぬかに釘／豆腐にかすがい
いずれも手ごたえがないこと**150 石橋をたたいて渡る**危ない橋を渡る
あえて危険な方法を取ることに